

新役員・新職員ご挨拶

新区長会長として

町の課題に取り組む

瀧澤 富久

前任の加藤博一さんには、コミュニケーション推進協議会会長も兼任されていて、大変なご苦勞をされたと存じます。微力ですが新任の区長会長として、大湫町の課題に取り組んで参りたいと思います。さて、思ってもみなかったことが起こりました。今年の1月下旬、リニア中央新幹線日吉トンネル南垣外工区の見学に参加した時、トンネルからの流れ出る湧水に、参加者とこれは大湫から流れ出てくるものではないかと心配していました。その一ヶ月後、JR

により設置してある観測井（水位観測孔）の水位が減少していて、神明白山簡易水道組合の水源地の一つである、清水の井戸が枯渇しているとの連絡が入りました。その後の調べで、各家庭の井戸でも水位が低下していることも分かりました。

3月の春季奉仕作業後の北・西各区総会で、JR側から状況説明と今後の対応について説明がありました。原因としては、トンネル掘削工事によることが考えられるとのこと、その対策について説明がありました。しかし区民からは即刻工事の中止と、早急に新たな水源確保を要求しました。水はライフライン上もとても大切なものであり、水不足に苦しんだ先人達の苦心を訴えるものでした。その後、JRからトンネル掘削工事は中止しているが水位の回復がないこと、今後の対策について協議したいと申し

入れがあり区長会で説明を受けました。代替水源の確保として、新たに深い井戸（150m程度）と浅い井戸（5～10m程度）の設置案と、朴葉沢の水源からの水を貯水する給水槽の増設案でした。掘削工事を中止して、新たな井戸を掘っても工事を再開したらまた水が枯れてしまうこともあり、掘削工事と同時進行で早急に実施することを要求しました。具体的工法などが決まれば、行政も含めて早期に説明会を開催したいと考えています。

高い評価の

「大湫町ミライ総合振興計画」

話題が変わって2月27日に総合文化センターにて、市内各地区の「地域計画発表会」がありました。これは、令和2年度に策定された「大湫町ミライ総合振興計画」が評価され、この計画作りをモデル例として各地区が策定して発表し

たものです。どの地区も人口減少や少子

高齢化に伴い「このままでは地域が維持
できない」、「地域活動の担い手がいない」

などの切実な課題が浮き彫りになり、新
たな取り組みが発表されました。このよ
うな先進的な取り組みをされた、大湫町

コミュニティ推進協議会策定委員会の
方々に感謝申し上げます。そして、大湫

町の将来像として「30年後も大湫町が
大湫町として存続していること」を目標
に取り組んで参りたいと思います。

結びになりますが、町内皆様のご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げ
ます。

集落支援員として

地域に貢献

植村 準

この度、4月より大湫コミュニティ集
落支援員に着任させて頂くことになり

ました。

私自身、大湫に移り
住んでもうすぐ30年

が経ちます。この間、地
元の皆さんにいろいろ
教えていただき楽しく

過ごさせて頂きまし
た。

また、昨春退職し、その後の一年間は
ゆったりとした生活のなかであらため
て大湫の自然豊かな環境に浸ることが

でき、とても貴重な時間でした。
いつかは大湫町の文化や行事(コミュ
ニティ)に関わりながら地域に貢献でき

たら少しは恩返しになるかも、との思い
もあり、集落支援員を引き受けさせて頂
きました。慣れるまではご迷惑をおかけ

しますが少しでも町民の皆様のお役に
立てるよう精進いたします。どうぞよろ
しくお願いいたします。



皆さんのお手伝いに邁進

公民館主事補 梅村 三四郎

本年4月から大湫公民館の主事補と
して週3日勤務することになりました
梅村と申します。

陶町に生まれ、40年ほど前から土岐
町市原で生活しています。大湫につい
てはほとんど接点がなく、知らない事ば
かりですので、町の皆さんにいろいろ教
えていただきながら少しずつ勉強して行
こうと思っています。

公民館での仕事も解
らない事ばかりで色々
とご迷惑をおかけする
事もあると思います
が、少しでも皆さんの
お手伝いが出来ればと
思います。よろしくお
願い致します。



大杉の遺伝子よ残れ

神明大杉遺伝子

保存林植栽

神明神社の大杉は、2020（令和2）年7月11日、突然の倒木以来早や4年目を迎えました。

倒木二日目には、大杉の遺伝子を残そうと、多くの町民の参加により、採穂、挿木作業を行ない、山口様（ザ・ヤマグチプランツマシズナーセリー）の御協力により五十センチ程の立派な苗に育ちました。

そこで、立派に育った大杉の遺伝子を後生に残し、継承してゆくため、4月14日大湫の未来を担う子供達8人と大人31人の参加の

もと、大登の森（旧岳見高原キャンプ場跡）に大杉苗55本を参加された皆さんが、一生懸命植栽されました。

植栽後初春の大登のさわやかな風を受けながら、皆さん「大杉大きく育て」と願いつつ大登の森を後にされました。皆さん御協力ありがとうございました。

三戸 憲和

「神明大杉」の森を 次代に受け継ぐ

樹齢1300年と推定された神明神社のご神木（以下大杉）が倒伏。全くの想定外でした。激しく降る雨に巨木の杉は自分の根で自重を支えることができなかつたと思われまます。

倒伏前、大杉にはムササビやニホンミツバチが棲み、カヤラン（着生蘭）やヒサカキなどがあり、独自の生態系

を創り出していました。

倒伏後、大杉は様々な方面にその身を提

供。まず、

学術調査。推定だった樹齢は科学的方法によ

り、670年と確定。バイオリンや太鼓、机、表札、などに形を変えま

した。中部地方の巨木には樹齢推定1800年の石徹白（いとしろ）杉（郡上市）があります。大杉はこの石徹白杉の系統と言われています。

大杉が倒伏したのは7月。3、4月と梅雨時期が杉の挿し木の適期。7月は挿し木をするにはよくない時期でし



植樹者が名前書きました



斜面の植樹は大人が



平地の植樹は子供たち



記念の標柱

植樹の日、大湫自然保全委員会委員長の林幸弘氏は植樹方法とともに、大杉苗の育成を次のよう

た。だが、山口清重氏（ザ・ヤマグチプランツマンズナーセリー）はその道のプロ。彼の指導に従い大湫自然保全委員ら関係者が挿し木に挑みました。翌年（2021年）5月14日、ポットに苗を移す作業ができたのです。挿し木した大杉の苗が発根。ここまで行きついたのは山口氏の管理のおかげ。大杉が強運でした。

に話されました。「山口氏の存在がなければ大杉の遺伝子が残らなかった」70本近くのポット苗。すべて大杉の分身。同じ遺伝子でできている多数の「神明大杉」。クローンです。今回植えた苗は40年後どうなっているでしょう。中心となって企画した大人たちは他界しているかもしれません。そして30年も経てば記憶も薄れ、標柱も朽ちていることでしょう。

スギ花粉症の人が増え、今や国民病的。元凶となったスギ。スギは厳しい目で見られます。スギが変わったわけではないのに。

国内のスギは花粉の出ないスギに取って代えられるかもしれない。「神明大杉」の遺伝子を持つスギは花粉が少ない品種だとか。100年後、大きな杉になっていることを期待したいと思っ、皆で丁寧な植樹をしました。

大湫自然保全委員会

**ご誕生、
おめでとうございます！
田村 そよ さん(次女)
2024年2月15日生まれ**

軽やかに生きる願いを込め、「そよそよ」という擬音から名前を取りました。

宜しくお願い致します。

白山組：田村 啓・ふみ



大杉の植樹を終えて記念撮影

2024(令和6)年度

コミュニティ推進協議会総会開催

コミュニティ新役員承認される

会長 加藤博一氏、

副会長 三戸憲和氏ら

4月19日(金)午後7時からコミュニティ推進協議会総会が大湫公民館講堂で開催された。規約9条により、会長の加藤博一氏が議長を務め、5つの議案が諮られ全てが承認された。総会は出席者67名(内30名は委任状)、欠席16名で規約により総会は成立。新たな役員(第3号議案)は、会長加藤博一・副会長三戸憲和・幹事長瀨瀬富久・幹事柘植巧、松浦大哲、林幸弘また監事に渡邊栄二、渡邊貴憲そして顧問には三浦順三氏が承認された。

また、「まちづくり」「生涯学習」の部会長とそれぞれの専門委員も異議なく承認された。

「まちづくり部会」「生涯学習部会」の活動計画の柱が提起。景観保全に取り組む具体

策として、「大湫宿の景観重点地区指定」に向けた取り組みをおこなう方針が強調された。

「若手チーム“ててて”」が、新たに生涯学習部会に加えられ、予算20万円が計上。

コミュニティ推進協議会が指定管理者となり、公民館と丸森の運営に関わっているが、丸森の予備費がほとんど計上できない厳しいものになっていることの説明があった。

公民館の繰越金が多額だが、指定管理額の見直しも懸念されるが、「いかがか」との質問があった。「今年度公民館は大規模改修がおこなわれる。この事業に伴い新たな備品の購入などが必要となる。このため予備費を多めに計上した」

指定管理の下での公民館・丸森の運営にコミュニティ推進協議会は受託者として、一層の知恵と市への要望などの課題も明確になった。

大湫からの通学者が増加

釜戸小学校の校長からは、全校生徒が66名、規模の縮小がある中、大湫からの通学者は3名増の13となったことが報告され、元気に通う子どもたちに町民からの支援が要望された。

竜吟幼稚園園長からも近況が報告された。





2024(令和6)年5月

丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

□丸森の企画□

・4月10日から大湫宿を描いた水彩画を展示しています。

釜戸町在住の仙石利哉さんの作品。やさしいタッチで大湫の各所が描かれています。

5月10日までの展示の予定です。

・梅昆布茶のサービスをしています。
いつの間にか花冷えの季節から初夏を思わせる陽気になり、宿場を歩かれる方も汗をかき塩分補給になるようで、とても好評です。



仙石さんの作品：神明の大杉

□来館された方からの一言□

・「この宿場は、本当に落ち着くネ
町並みと静かさがなんともいい」

「ある宿場は人が多くて観光地化されており風情がない。でも、大湫は本当にすばらしい」との声をいただきました。

【来場者数】

| | 町外 | | 町内 | | 合計 | (内) 外国関係 |
|--------|--------|------|-------|---------|-------|-------------|
| | 大人 | 幼小中高 | 大人 | 幼小中高 | | |
| 3月度 | 319人 | 31人 | 91人 | 8人 | 449人 | 77人 |
| 4/19日迄 | 263人 | 7人 | 41人 | 8人 | 319人 | 132人 |
| | R6,4月~ | 319人 | オープン~ | 55,121人 | 前年同月比 | 30% |



外国の方にも好評な梅昆布茶を提供しています。

丸森職員を募集します

- ◇施設長 ◇勤務◇1日~2日/週 ◇給与☆固定給（詳細は別途）
- ◇臨時職員 ◇勤務◇4日~5日/月 ◇給与☆時給（詳細は別途）
- *勤務時間：いずれも 8:45~17:15 休憩1時間



大湫公民館 ロビー紹介



手作り五月飾り 展示

4月19日～

4月26日まで

こども達が森の素材を使
って作った五月飾りと集
まろう会の折り紙作品を
展示しました。

折り紙作品は5月末頃ま
で展示予定です。



家庭菜園に役立つ5月の農作業



いつも「くての市」に出荷していただける高島貞子さんに、野菜作りをうかがいました。

野菜作りは「日和見」でないと。えー？日和見って？そうそうお天気次第なのよ。何年やっても難しい。早めに収穫しようと思って早く種をまいても芽がちょっと出ない。やっぱり、発芽適温があるもんだから。でも、今年の作物のできは変なの。どうしてかしらねー。

モグラ、ウサギ、ハクビシンなどの害獣対策も大変。上からの鳥もあるし、三方を覆わないと食べられてしまう。モグラもやっかいでね。ミミズがいるからモグラが来て、穴を開ける。あっちこっち土を持ち上げる。根が浮いてしまって。ミミズがかわいそうだけど、対策として消石灰を撒いてみたところなの。ミミズを減らせばモグラも来ない、かな。そう思って。

これからは雨が降ると雑草が一斉に伸びるしね。除草剤や農薬は使わない。私のポリシーよ。まあ、手間はかかるけどね。譲れないのよ。でも、手抜きもするのよ。ソラマメなんかは、6, 7本仕立てがいいというけど、私はそのまま。それでちゃんとできるから。

連作にならないように毎年作る場所を変えていることも野菜づくりにはいいように思う。家庭菜園だからできることだけだね。

野菜苗はスイカやメロンなど一部を除いて自作の苗。最近、袋に入っている種の数が減ったみたい。ここにも値上げがある。もう大変。

せらお集まるう会 5月

太鼓は..... 5月11日(土) 9:30~
 今月は、この一日だけの練習です。ルパンの曲もだ
 いぶ楽しくなりましたね。さそい合わせて、来て下さい。
 太鼓の「バチ」について、希望される方は、注文したいと
 思います。1組2,000円だと思っています。(再確認します)
 自己負担となりますが、半分は、「集まるう会」の予算で賄
 たいと思っています。








☆ 5月節句のおり紙が、公民館のロビーに展示してありますよ
 かわいい絵になりました。見に来て下さい。



トントントン
 みんな心を一つにして、「ヤーッ」
 みんな じょうずにやーれ。

大湫町コミュニティ推進
 協議会 集まるう会

大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

| | |
|---|---|
|  | <p>リ・アップ “ひよも” 《5月のひよもの活動》「端午」の節句 鯉のぼり飾り 日 時：5月3日（金）10:00～11:00（予定） 場 所：公民館講堂</p> |
|  | <p>大湫宿お休み処 5月の営業日 3日（金）・4日（土）・5日（日）・6日（月）・12日（日） 19日（日）・26（日） ※当日（お急ぎ）の予約は、丸森（☎0572-63-2455）へ お願いします。</p> |
|  | <p>オススメ!! 大湫分室の本 『藤井聡太の指は震えない』 岡村淳司/著 中日新聞社/出版 天才棋士、藤井聡太を8年間追った番記者。彼の目には天才は どんなふう映ったのでしょうか 3月の大湫分室 貸出人数：24人 貸出冊数：66冊</p> |
|  | <p>デマンド交通 3月利用者(大湫～日吉東部) 19便 延28名(稼働率15.8%)</p> <div data-bbox="1050 1032 1468 1153" style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div> |
|  | <p>『うつわの大中小展』 大きさから、やきものを解剖する 日時：3月16日（土）～5月26日（日） 場所：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリーⅠ 没後160年記念三代歌川豊国「人物と街道を描く」 日時：4月4日（木）～6月16日（日） 場所：中山道広重美術館 上記招待券1枚で2名まで入場出来ます。公民館までどうぞ</p> |
|  | <p>青色回転灯防犯パトロール 5月のパトロール予定者 上旬：向井 一峰・瀬瀬 富久 下旬：廣田 保雄・木村伸哉</p> |
|  | <p>5月の『クテの市』開催日 2日（木）・5日（日）・9日（木）・12日（日）・16日（木）・19日（日） 23日（木）・26日（日）・30日（木） 新鮮な野菜がいっぱいです どうぞご利用ください</p> |

区長日記

1日から新年度がスタートしました。それに合わせたかのように桜が咲き始め、満開の桜の下での小学校の入学式等思いで深いものになったと思います。おめでとうございました。

今年度の区長会のメンバーは、区長会長（西区長兼務）
 瀬瀬と、松浦大哲北区長（公民館長兼務）、柘植巧神田区
 長、林幸弘足又区長の4名です。コミュニティ推進協議会
 と連携を取りながら町の運営に携わって参りますので、ご
 指導ご協力の程お願い申し上げます。また、問題・課題等
 ありましたら各区長まで遠慮なく申し出てください。

春の交通安全運動の最終日（15日）に、街頭指導を県道
 65号線と農免道路が交わる交差点で、釜戸警察官駐在所片
 桐巡查部長と交通安全協会理事とで実施しました。警察官
 の姿にさぞ驚いた方もあったかと思えます。確実な一旦停
 止と左右の確認をしいていただき、安全運転の励行をお願
 いいたします。

瀬瀬

4月5日 市長来町（年度初めのご挨拶）

9日 協議会会計監査

10日 市主催区長会議・定例区長幹事会

14日 神明大杉遺伝子保存林植栽事業

15日 交通安全街頭指導

新旧区長・組長会議

19日 女性代表と語る会

19日 コミュニティ推進協議会総会

21日 パターゴルフ大会

24日 瑞浪市夢づくり地域交付金事業審査会

28日 消防団市長特別点検

30日 第一回連合自治会・懇親会



| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--------|----------|--------------|--------------|------|------|-----------|----------|------|-------|-------|------------------|-------|------------------|--------|
| 27 | 26 | 18 | 17 | 16 | 12 | 11 | 10 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 日 | 令和六（2024）年五月行事予定 | |
| 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 日 | 土 | 金 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 曜 | | |
| 広報委員会 | モニタリング | 生産森林組合総会 | 釜小・草取りボランティア | 釜小・草取りボランティア | 資源回収 | 太鼓練習 | 定例区長会・幹事会 | 財産区全員協議会 | 振替休日 | こどもの日 | みどりの日 | リアップ“ひよも”「端午の節句」 | 憲法記念日 | | 予 定 |
| 不燃ゴミ：5/8（水） 資源ゴミ：5/23（木） | | | | | | | | | | | | | | | |

— 【大湫コミュニティセンターからお知らせ】 —

4月号でもお知らせしましたとおり、6月から10月末までの5ヶ月間に亘り大規模改修工事が計画されています。計画しております公民館講座や行事等は工事日程と調整しながら行っていきますので、利用者の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、よろしくご協力をお願いいたします。

5月10～16日は
「愛鳥週間」です



アオゲラ
(小栗和茂氏撮影)

編集後記

桜も終わり、新緑の季節となりました。この度、神明神社の大杉の遺伝子保存のため、神明大杉再生活用事業として旧岳見高原キャンプ場跡地（大湫生産森林組合）に先日、将来大湫町を担ってくれるであろう子ども達の手によって、大杉苗の植栽が行われました。

子ども達と共にすくすくと育つて欲しいと願うものです。

D

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
2024（令和6）年5月1日 瑞浪市大湫町 4221-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
小栗和茂